

自治体の紹介

背景

現状の課題



人口：9,865 人
世帯数：4,720 世帯
面積：419.2 km³
※令和5年4月末現在



人口減少 少子高齢化



地域経済の衰退

電気料金だけで年間
6億円～7億円
町外に流出している



邑南町



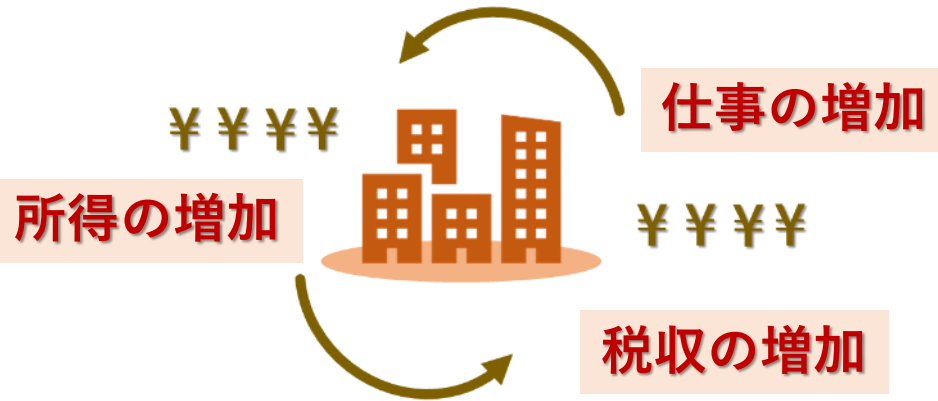
富の流出



都市部

化石燃料由来の電力
であれば更に海外に
お金が流出・・・

事業の
目的



エネルギーの地産地消

をきっかけに**環境**と**経済**を両立したまちづくりを！

第1回の
脱炭素先行地域
に選ばれる

1. PPAモデルを活用し、太陽光発電設備や蓄電池の設置による電力自家消費を推進
公共施設・事業所・一般家庭等の系統依存度を下げ、再エネ利用率を上げる。

2. 邑南町内の環境に適応した再エネ発電設備の整備
太陽光・小水力・小型風力等の発電設備の整備

3. 有機農業・スマート農業の推進
農業機器の電化普及やソーラーシェアリングの推進

4. EV車導入環境の整備
EV充電設備（急速・普通）の整備や公用車のEV化（シェアリング含む）

5. 道の駅瑞穂再整備にあたり設備の脱炭素化
地中熱を利用した融雪設備と空調設備の導入



事業
内容

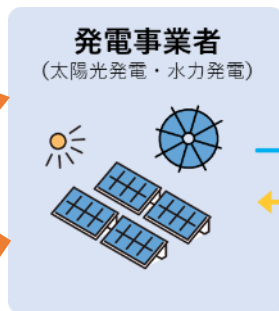


町外流出していた電気料金が、新たな経済循環を生み出す

得られる
成果等

再エネ由来の地産電力の増加

新たな産業が町内に確立



電力供給



電力供給



CO2排出削減

サプライチェーンの脱炭素化

寄附を
する
メリット
等

- ・ 寄附金贈呈式の開催とプレスリリース
- ・ 邑南町公式HPや広報紙への掲載
- ・ 事業成果報告会にご招待（年1回程度予定）
- ・ 発電設備等への名盤設置や完成式実施の際は、式典にご招待



※令和5年4月 贈呈式の様子

邑南町役場地域みらい課 担 当：岸・藤田・清水
 電 話：0855-95-1117
 メール：mirai@town-ohnan.jp



我々と脱炭素に取り組んで頂ける企業様とのご縁を楽しみにしています